



通り慣れている道も、歩いてみると意外と大変？

新緑の奥渡を行く

奥渡地区ウォーキング大会

奥渡地区住民の親ぼくと健康づくりを図ろうと、奥渡公民館主催のウォーキング大会が、6月4日に開かれました。毎年恒例行事となつているこの大会には、奥渡地区住民約50人が参加。晴れ上がったさわやかな天気の中、奥渡公民館を発着点とした別所、榎市、小原を通る6キロのコースなど2コースに分かれて、ウォーキングを行いました。また、今回はコース途中敷か所にチェックポイントを設置、地元になんだ問題などに答えてひとつの言葉を完成させるクイズの趣向もあり、参加者は一緒に回答を考えながらさわやかな汗を流していました。



さつき 盆栽の手入れを実演



ずらり並んだ力作を観賞

みごとなさつき・盆栽が一堂に

第34回町さつきまつり

町内の愛好者が丹精して育てたさつきや盆栽を一堂に展示する、第34回日野町さつきまつりが、6月6日から8日の3日間、開発センターで開かれました。

今回展示されたのは、さつき40点、盆栽19点で、会場いっぱいには色鮮やかなさつきと、みごとに手入れされた盆栽が並びました。町内をはじめ、町外からも多くの来場者があり、一点一点、出来栄えに感心しながら眺めていました。

また、来場者には抽選でさつきや山野草がプレゼントされたほか、さつきの育て方の講習会も開かれました。受賞者（最優秀賞のみ紹介）さつきの部「銘木の部」（50年以上）関鷲夫さん（黒坂）盆栽の部「塚本正夫さん（舟場）展示物が映えるよう、開発センターに久城博さん（黒坂）が照明器具一式を寄付してくださいました。ありがとうございました。

峠の茶屋でひと休み

出雲街道の歴史を訪ねる会

間地峠や根雨宿など、出雲街道の歴史をたどり、魅力を再発見しようとして、出雲街道の歴史を訪ねる会（同実行委員会主催）が6月11日に開かれました。昨年が続いて2回目となる今回は町内外から約150人が参加、二部「根雨間の出雲街道を歩いて昔の生活を体験しながら、街道の歴史や自然などについて学びました。途中の間地峠では、昨大好評だった「峠の茶屋」が今年も一日限りで開店し、参加者は地元ボランティアのもてなしを受けながらひと休み、さわやかな山の空気の中で街道を往く旅人の気分を味わいました。



提灯やよしすなど、情緒たっぷりに茶屋を再現

みんなで作ろう！夢の舞台

町民ミュージカル出演者・スタッフ募集



前回公演「新おしどりの物語」より

- 募集内容** 町民ミュージカルの出演者
スタッフ（演出・指導助手、大道具、小道具、衣装、メイクほか）
- 募集人数** 出演者＝児童・生徒20人程度、大人10人程度、スタッフ＝20人程度
（応募者多数の場合は選考します）
- 募集条件** 小学校2年生以上の人（スタッフは高校生以上の人）
7月～12月の本番まで毎週金曜日（18：30～20：30）と、毎月1～2回の、土曜日のレッスンに参加できる人（出演者）
練習場への交通手段は各自でお願いします。
レッスン料＝1か月1,000円（1世帯2人目からは1人あたり500円）の負担をお願いします。
- 応募方法** 応募用紙に必要事項を記入のうえ、7月5日（水）までに（必着）町文化センターまで提出してください。（応募用紙は町文化センター・町公民館にあります）

演目は、長楽寺を舞台にしたオリジナル脚本。
公演日は、12月17日（日）に決定！

「町民ミュージカル」を応援する100人の会の会員を募集します。

平成14年の国民文化祭に始まり、5回目を迎える町民ミュージカル。毎回、子供たちを含む出演者、スタッフが半年間かけて創りあげた素晴らしい舞台が感動を呼んでいます。

町民ミュージカル実行委員会では、この芽を絶やすことなく、大きく花開かせるため、「応援する100人の会」をつくることになりました。ぜひ、皆様のご参加をお願いします。

- 会費** 1口3,000円
- 会員の特典** 12月17日（日）の公演当日のチケットを1枚（昼・夜公演のいずれか）無料で確保します。
月一回程度発行する「ミュージカル通信」で、練習の様子をお知らせします。
公開レッスン、公演前日のリハーサルをご覧いただけます。
- 入会申込み** 町民ミュージカル実行委員会（町文化センター内）までお申込みください。

お問合せ・お申込みは、町文化センター内 日野町民ミュージカル
実行委員会事務局（電話 72 - 1300）まで。